



# ナス編

## 病害虫注意報 2024年12月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

### 厳寒期の管理に注意しましょう!



すすかび病

表



裏



灰色かび病

#### 症状

- ▶ 葉の裏面に白っぽいカビが固まったような小斑点を生じる
- ▶ 病斑部のカビは灰褐色～すす状に変わる
- ▶ 葉の表面の病斑は淡黄褐色～褐色となる

#### 多発条件・対策

- ▶ 23～28℃で温度が高いと多発する
- ▶ 地表面はマルチし、残渣や発病葉はハウス外に処分する
- ▶ 過繁茂を避け、風通しを改善する

#### 症状

- ▶ 葉・葉柄・茎は褐色～暗褐色の病斑部に灰色のかびを生じる
- ▶ 果実では咲き終わった花弁にカビを生じ、果実部分に茶褐色水浸状の病斑を生じ、病斑部に灰色のカビを密生する

#### 多発条件・対策

- ▶ 施設栽培の晩秋から春の20℃前後・多湿条件で多発
- ▶ 湿度低下に早朝加温・換気・マルチなどを行う

### 今月のおすすめローテーション

対象病害虫によって希釈倍数が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

時期	RAC	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数		
							ミツバチ	マルハナバチ	スワルスキー
12月①	7, 11	灰色かび病・すすかび病 うどんこ病・褐色斑点病 菌核病、褐斑病	シグナムWDG	1,500倍 (すすかび病: 1,500～2,000倍)	前日	3回	0日	—	0日
	30	コナジラミ類・アザミウマ類 等	グレーシア乳剤	2,000倍	前日	2回	1日	—	100日↑
12月②	17	菌核病・灰色かび病	ピクシオDF	2,000倍	前日	4回	1日	—	—
	6	コナジラミ類・アザミウマ類 ハダニ類 等	アフーム乳剤	2,000倍	前日	2回	2日	—	7日
12月③	7	灰色かび病・褐色斑点病 うどんこ病・すすかび病 菌核病 等	ネクスターフロアブル	1,000倍	前日	3回	1日	—	0日
	4C	コナジラミ類・アブラムシ類	トランスフォーム フロアブル	1,000～2,000倍 (アブラムシ類:2,000倍)	前日	2回	10日	2～5日	0日

スワルスキーカブリダニを放飼する場合は薬剤の影響日数にご注意ください!

### ミギワ10フロアブル

FRACコード: 52

灰色かび病・菌核病  
うどんこ病  
1,000倍  
収穫前日まで/3回以内  
マルハナバチ影響日数: 1日



- 新規作用機構で既存剤の耐性菌に有効です。
- 予防効果主体のため、発病前からの使用をおすすめします。
- 浸透移行性があります。



規格: 500ml

### おすすめ資材

酸欠を防ぎ根の動きを促す!

### NEW-SB酸素

根張り促進や成り疲れ防止に灌水処理がお勧め!

10kg/10a  
7～14日おき灌水処理

